

MISIAによる愛知県で生物多様性のメッセージ発信事業

一般財団法人 mudef(東京都渋谷区、代表理事:谷川寛人、以下 mudef)の理事であるCOP10 名誉大使 MISIA が、生物多様性の普及啓発活動の一環として、愛知県が推進する県内の生物多様性普及啓発の取組に賛同、県内の大学生らに呼びかけを行い、若者達による生物多様性への取組を支援することになりました。

概要

愛知県は、「恵み豊かな生物多様性を育む地域づくりをとおして、人と自然の共生を実現する。」ことを目標に各種事業に取り組んでいます。その画期的な取組の1つとして、生物多様性の保全のために「あいち方式による生態系ネットワークの形成(生きものの生息・生育空間を適正に配置し、つながりを確保すること。)」を積極的に展開しています。

この「生態系ネットワークの形成」は県内大学及び賛同する企業やNPOなど、多様な主体が協働しているものです。2012年度はさらに広げて、次世代を担う若者達とのつながりを踏まえた普及啓発活動も実施していきます。

今回 MISIA が支援するのは、この普及啓発活動の取り組みになります。今後は参加大学、愛知県と共に生物多様性を若者達へ普及啓発するための広報施策やキャンペーンを企画、運営していく予定です。

愛知県と MISIA

愛知県は、2010年10月に行われた生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)の開催地です。MISIAは国連本部よりCOP10の名誉大使に任命され、環境省と連携してCOP10の開催を支援しました。

また、同県は2005年に初めて環境をテーマに取り上げた国際博覧会「愛・地球博」の開催地でもあります。このときも MISIA は会場となった「愛・地球博公園」に出演し、会場の盛り上げを行いました。

MISIA にとって愛知はなじみの深い県であり、このつながりを大切に、継続していきたいという思いから、今回、愛知県での支援を決定しました。まずは、2月4日の名古屋ガイシホールでの MISIA のライブ「THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST GRANDE FINALE 2012」会場で、愛知県と連携して「愛知県の自然環境への取組みのブース出展」を行います。会場では、生物多様性をテーマにした検定や映像を紹介しており、愛知県の取り組みもそれらの活動と合わせて紹介されます。

「SATOYAMA BASKET」について

2010年より開始された一般財団法人 mudef が運営する生物多様性の普及啓発事業。COP10 名誉大使である MISIA の活動をサポートするほか、生物多様性に関するメッセージ発信事業、石川県における MISIA の森プロジェクトなど、様々な広報事業を展開しています。

関連リンク

SATOYAMA BASKET <http://satoyamabasket.net/>

MISIA Official Site <http://www.misia.jp>

【本件に関するお問い合わせ先】本報道資料はご自由に引用ください。



一般財団法人 mudef 事務局 E-MAIL: hope@mudef.net

TEL&FAX: 03-5414-7778 (受付時間: 10時~18時 土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く)

■ MISIAプロフィール

7月7日長崎県生まれ。日本を代表する女性歌手。

1998年「つつみ込むように…」でデビュー以来、「Everything」や「逢いたくていま」など数多くの名作を発表。全作品販売総数3000万枚以上を記録し、アジア全域においても人気を博している。5オクターブを誇る音域と圧倒的な歌唱力は観客を魅了し、エンターテインメントを追求したライブパフォーマンスは海外でも高く評価されている。

2004年には女性ソロシンガーとして日本初の5大ドームツアー開催。2005年に自然の叡智をテーマとした万博「愛地球博」に出演。2008年には日本をはじめ、台湾、上海、シンガポール、ソウル、香港の5都市を含む、アジアでのアリーナツアーを開催。2009年から2010年にかけて行われたロングツアー『星空のライブ V Just Ballade』まで累計250万人以上の観客動員を記録。

その類稀な才能は音楽だけにとどまらず、2005年よりG-CAP(貧困をなくすためのグローバル・コール)の日本版キャンペーンに参加。2008年のTICAD IV(第4回アフリカ開発会議)の際にはアフリカについての啓発を目的とするライブ「Africa Benefit Live YOKOHAMA」を開催したほか、U2のボノ、ユッスー・ンドゥールらとともに貧困撲滅を訴えるイベント「One for All」に参加。同年からは、途上国の子どもたちをサポートする「Child AFRICA」のプロジェクトを行うなど、世界的視野のもとでの社会貢献活動にも注力している。

2010年3月これまでの功績を認められ、国連本部より生物多様性条約の会議(COP10)の名誉大使に任命された。同年5月に設立された一般財団法人mudefに理事として参加。2010年8月には世界的な音楽プロデューサー、デイビッド・フォスターによる新曲「LIFE IN HARMONY」を制作。生物多様性をテーマに作られ、COP10オフィシャルソングとなった同曲はフォスターからも高い評価を得ている。

